

# 国務院發展研究中心 (DRC) 訪日団

## 1. 国務院發展研究中心について

**DRC (Development Reserch Center of the State Council)**

中国政府・国務院の「直属事業単位」(新華社、中国科学院、中国社会科学院、国家行政学院、国家地震局、証券・銀行業・電力の各監督管理委員会などがこれに相当)。

国務院直属の政策研究シンクタンク。国民経済、社会發展、改革・開放政策における総合的、戦略的、長期的課題についての研究を行い、党中央、国務院に政策提言・意見具申を行っている。

毎年北京で「中国發展高層論壇」(中国發展ハイレベルフォーラム)を主催し、世界トップ 500 社の CEO はじめ、政財界、学会関係者が参加している。今年は2月下旬に北京で行われ、日本からは西室東芝相談役・東証会長、氏家野村ホールディングス会長、中川トヨタ自動車副会長などが参加した。本フォーラムは当初から国家指導者が会見する慣わしになっており、今年も温家宝総理にが主要参加者に会見している。

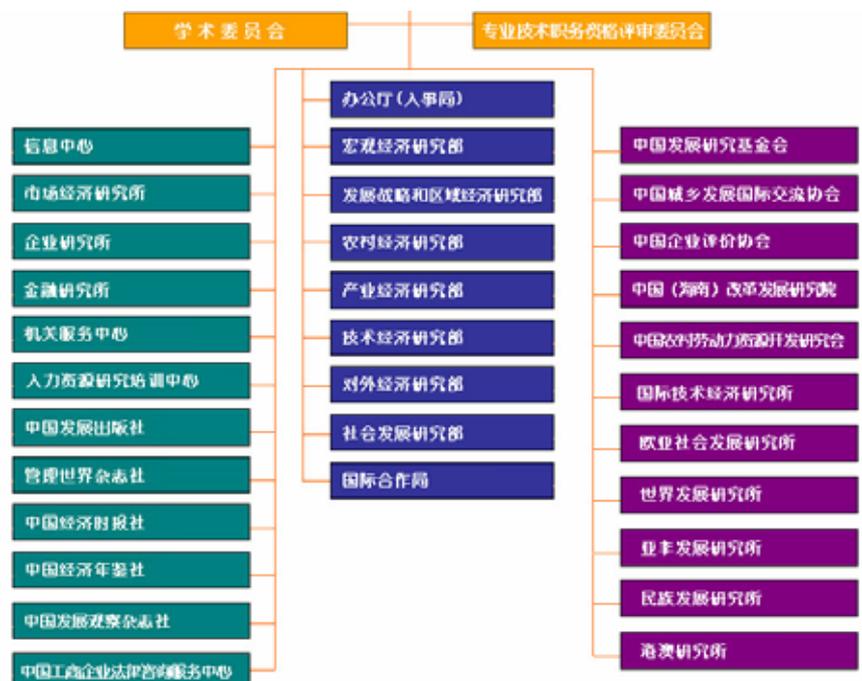


1981年に国務院經濟研究中心として創設され、1985年に国務院技術經濟研究中心、国務院價格研究中心、国務院社会發展研究中心、国務院農村發展研究中心を統合し、国務院經濟技術社会發展研究中心となり、更に国務院發展研究中心と改称し現在に至る。

歴代トップ(総幹事、主任)は薛暮橋(81~85)、馬洪(85~93)、孫尚清、劉中一、王夢奎(98~07)、張玉台(07~)。

現在、副主任は李劍閣、劉世錦、金人慶(前財政部長)、盧中原の4名。

研究部門はマクロ經濟、發展戰略・地域經濟、農村經濟、産業經濟、技術經濟、對外經濟、社会發展の7分野が「研究部」としてあるほか、市場經濟(名譽所長は吳敬連(王へん))、企業、金融、國際技術經濟、歐亜社会發展、世界發展、亜非(アジア・アフリカ)發展、民族發展、香港・マカオの9研究所を擁す。また、『管理世界』誌、『中国經濟時報』紙などの機関誌紙に加え、中国經濟情報サイト「DRCnet」を運営している。(右図参照)



所在地は前外交部の本部ビル。現在、国務院新聞辦公室も入居している。

## 2. 関係者プロフィール

### 張玉台 (Zhang Yutai ちょう・ぎょくだい)

現職：国務院発展研究中心主任、党組書記、研究員。中国共産党第17期中央委員。

出身：1945年9月、山東省出身（62歳）。

学歴：北京航空学院（電子計算機専攻）1968年卒業。

経歴：大学卒業後、瀋陽軍区農場にて労働鍛錬。1970年、中国科学院半導体研究所。1977年中国科学院部機関。1980年国家科委、処長、辦公庁副主任を歴任。1985年国務院科技領導小組辦公室副主任。1988年中国科学院、副秘書長兼学部聯合辦公室主任、『中国科学報』社長・総編。1995年1月中国科学技术協会、党組書記、書記処書記、副主席、書記処第一書記を歴任。2004年10月より国務院発展研究中心党組書記、副主任。2007年6月より主任、党組書記。

中央精神文明建設指導委員会、全国知識分子工作聯席会議、中央人材工作協調小組、国家科学技术普及連席會議領導小組（副組長）国家中長期科学技术規劃領導小組などの委員を務める。

中国共産党15大、16大、17大代表、同16期、17期中央委員、第9期全国人民代表大会常務委員・法律委員会委員。



### 張小濟 (Zhang Xiaoji ちょう・しょうさい)

現職：国務院発展研究中心 対外經濟研究部長・研究員

出身：1950年11月生

学歴：北京師範大学經濟系（1977～88）（88年博士学位取得）

88～89 大和総合研究所、韓国開發研究院にて研修

90～91 ロンドン大学訪問学者

経歴：69～70 陝西省延長県にて労働。71～76 成都軍区にて兵役就役。76～77 北京整流器廠工員。77～84 北京師範大学經濟系にて学士、修士修了。1984年より国務院発展研究中心勤務。在職中に北京師範大学經濟系博士課程修了（84～88）。中国国際貿易学会常務理事、中国・OECD対話におけるマクロ經濟政策分野の連絡担当者。

業績：『中国対外開放的前沿問題』（主編、03年中国發展出版社）ほか論文・著書多数。



### 孫蘭蘭 (Sun Lanlan そん・らんらん)

現職：国務院発展研究中心 国際合作局長、研究員。

出身：1953年12月生

学歴：北京大学技術物理系卒業

79年2月～80年10月 中国医学科学院予防医学研究所

80年10月～87年10月 大連市環境科学研究所 環境化学分析室

87年10月～96年11月 雲南省科学技术委員会国際合作處處長、副研究員

96年11月～02年8月 国務院発展研究中心国際技術經濟研究所副所長、研究員

02年8月～03年7月 国務院発展研究中心国際合作局副局長、研究員

03年7月～現職



## 主な業績

- 「メコン川共同開発への我が国の参加戦略と対策についての研究」
- 「大理洱海湖区社会経済と環境の調和的発展」(UNCRD との共同プロジェクト)
- 「我が国における科学技術研究成果のサービス転化のシステムと運用メカニズム」
- 「経済のグローバル化と中国経済の安全保障戦略についての考察」 ほか

## 馮 飛 (Feng Fei ふう・ひ)

現職：産業経済研究部長、研究員

出身：1962年12月生

経歴：

- 1991年 博士学位取得
- 92～93年 清華大学電機工程系 博士後期流動ステーション勤務
- 93年11月 国務院発展研究中心 技術経済研究部に勤務
- 94年 カナダ・トロント大学経済学部、カールトン大学貿易政策・法律センターを研究訪問
- 94年副研究員、95年研究室副主任、97年研究室主任に
- 98年11月 産業経済研究部副部長
- 08年 産業経済研究部長



## 業績

85年～92年 主に技術科学研究に従事

この間、DRCが行った「鶯歌海石油天然ガス開発総合研究」に参画。

92年以降、技術経済と産業経済の研究に従事。参画した研究活動には、中国工程院設置案論証、中国イノベーション研究(93～96、国家自然科学基金8-5重点プロジェクト)、自動車工業社会サポート体系、中長期経済発展政策、情報流通メカニズム、郷鎮企業イノベーション、電力プロジェクトファイナンス方式、金融危機フォローアップ、インフラストラクチャー投融資方式、水利プロジェクトへの外資利用、マクロ経済分析、原子力産業発展戦略、電力工業改革、産業構造調整、高度化などの研究がある。論文・著書多数。

## 3. 一行来日目的

張玉台主任就任後、初の来日となる今回は、国務院発展研究中心と過去研究協力、学術交流などを行ってきた我が国政府(経済産業省、内閣府)、研究機関、企業・団体はじめ、関連機関を訪問し、交流・協力関係の強化・発展について意見交換する予定。

中国の「調和社会」構築の課題である環境対策・排出削減、省エネルギー、技術革新等について、我が国の経験と実践に高い関心を持っており、政策立案・実施の状況や、企業の先進的な取り組みについて関係先へのヒヤリング・視察も予定している。

(以上)